

## 外国人材の定着・スキルアップを促進する取り組み事例

近畿ダクト工事業協同組合( <https://k-duct.com/> )では、組合員 55 社中 29 社が外国人技能実習生や特定技能外国人を受け入れています。組合では、組合員が雇用する外国人技能実習生などの技能向上と資格取得を後押しするため、独自の技能検定(1・2 級)学科講習を実施しています。



特に注目されるのは、過去問題にルビを付し、さらにベトナム語・インドネシア語など母国語への翻訳教材を整備するなど、実習生に寄り添った工夫を継続して行っている点です。



これらの教材は実習生が専門用語を理解しやすいだけでなく、学習意欲を大きく高め、技能検定の合格率向上にもつながっています。